

# しちがはま

## 議会だより

No. 144

令和2年7月15日  
宮城県七ヶ浜町議会

「おかえり～」  
待望の学校再開！

特集	地方創生臨時交付金 9008万円	2
	子ども医療費を完全無料化	議案審議 4
	コロナ対策のための条例を制定	5月会議 6
	あらゆる支援策で新型コロナウイルス対策を など	5人が一般質問 9

第一次補正予算

# 地方創生臨時交付金

# 9008万円

## 6月議会

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、国の第一次補正予算の1兆円臨時交付金を使った支援事業の一部をご紹介します。

### 必需物品供給事業や手作りマスク制作事業(1005万円) (P5参照)

75歳以上の高齢者や障がい者に対しマスクを配布  
保育園児や幼稚園児、約300人の子ども用マスクの製作を依頼



※イメージです

### 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金交付事業 (P6参照)

県の特別措置法により休業や営業時間短縮の要請に応じた事業者への協力金  
1事業者あたり30万円を交付(県20万円・町10万円負担)

### 事業継続地域支援事業(3000万円)

持続化給付金に該当しない事業者が対象  
2019年の月平均の事業収入と対象月の月収を比較し20~50%未満減少した事業者へ  
1事業者あたり10万円を支援

### 飲食・サービス業等応援事業(390万円) (P6参照)

多賀城・七ヶ浜商工会会員の店舗等で利用可能なクーポン券を配布  
1世帯あたり1,000円



見本  
使用期限は7月31日まで

### 町民バス定期券料金返還(485万円)

緊急事態宣言により在宅勤務や休業で、通学休止になった方へ、町民バス「ぐるりんこ」の定期券料金の返還など



### ひとり親世帯への臨時生活支援事業(470万円)

ひとり親へ臨時生活支援給付金  
1世帯あたり1万円  
子ども1人あたり1万円  
海苔とお米セットを支給



※イメージです

### 災害避難所感染症対策環境整備事業(1928万円) (P5参照)

大規模災害時に設置する避難所において、感染拡大防止に配慮した運営のため間仕切りや段ボールベット、防護具セット、非接触体温計、消毒液等を整備

令和2年定例会6月会議を6月3日から4日までの会期で開催しました。令和2年度補正予算や条例の一部を改正する条例、工事請負契約の締結、新型コロナウイルス感染症対策に伴う住民や事業者への支援策等、12件の議案を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。  
一般質問は5人の議員が、それぞれ町の対応や考えを問いました。



内閣府地方創生推進室

# 補正予算

## 新型コロナウイルス感染症への対策

令和2年度一般会計補正予算（第2号）は、歳入歳出それぞれ1億6056万円を追加し、94億6464万円としました。

主なものは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業や子ども医療費助成事業の拡充、コミュニティ助成事業などです。本議案は原案のとおり可決しました。

**問** 場所と基数は。  
**答** 建設課長 主に汐見台地区の6基を新しいものに交換する予定である。

**問** 町内街路灯等補修工事（400万円）

**問** 高齢者等への配布方法は。  
**答** 長寿社会課長 対象者1人に100枚ずつを配布予定としており、配布方法は郵送を考えている。

**問** 高齢者等マスク購入代（990万円）

**問** 防災備蓄倉庫の設置場所は。  
**答** 防災対策室長 アクアリーナ第5駐車場の防災倉庫脇と、松ヶ浜小学校放課後児童クラブ近くの防災倉庫脇の計2カ所である。

**問** 防災備蓄倉庫購入代（3399万円）

### 質疑

**問** 場所が決まっているのか。  
**答** 塩釜駅や多賀城駅、砂山苑、貞山苑、菖蒲田海水浴場2カ所、国際村、君ヶ岡公園、観光交流センター、多聞山の計10カ所である。

**問** 塩釜駅や多賀城駅、砂山苑、貞山苑、菖蒲田海水浴場2カ所、国際村、君ヶ岡公園、観光交流センター、多聞山の計10カ所である。

**問** 言語の種類は。  
**答** 産業課長 表記は日本語と英語を考えている。

**問** 多言語誘導看板整備工事（1300万円）

**問** 段ボールベットの台数や保管場所は。  
**答** 防災対策室長 新たに購入する防災備蓄倉庫に、300台購入し保管する。各地区の倉庫に空きがあれば2、3台置いておきたい。

**問** 災害避難所用消耗品代（1028万円）

**問** 生涯学習課長 汐見台南第1集会所の外壁および屋根の改修工事である。  
**答** 生涯学習課長 汐見台南第1集会所の外壁および屋根の改修工事である。

**問** 生涯学習課長 汐見台南第1集会所の外壁および屋根の改修工事である。



バリアフリー化する玄関

**問** 生涯学習課長 玄関のバリアフリー化やトイレの手すりが主な内容である。

**問** 生涯学習課長 玄関のバリアフリー化やトイレの手すりが主な内容である。

**問** 汐見台南第1集会所改修工事（99万円）

### お も な 内 容

一般会計		補正額
歳入	復興振興特別交付税へ追加	1132万円
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金へ追加	6422万円
	東北観光復興対策交付金繰越金へ追加	857万円
歳出	災害避難所用消耗品代	1928万円
	子ども医療費助成金へ追加	650万円
	多言語誘導看板整備工事	1300万円
	町内街路灯等補修工事	400万円

# 子ども医療費(18歳以下)を完全無料化に

## 10月から所得上限を撤廃

# 議案審議

### 条例改正

●子ども医療費の助成に関する条例の一部改正

**内容** 子ども子育て支援を拡充する独自施策として所得上限を撤廃するものです。

### 質疑

**問** 新たな対象人数と医療費は。また全体の人数と総医療費は。  
**答** 子ども未来課長 対象人数は約600名、医療費は2000万円ほどの増加となる。全体の人数は約2600名になり、総医療費は7200万円になると予想している。

**問** この条例は、短期的な撤廃なのか、それとも恒久的な条例なのか。  
**答** 町長 恒久的な位置づけである。

**問** 低所得者の保険料が、軽減される規定を定めるものです。  
**答** 採決の結果（4議案）反対なく全会一致で可決

●国民健康保険条例の一部改正

**内容** 新型コロナウイルス感染症に感染した被用者に、傷病手当金を支給するものです。

●後期高齢者医療に関する条例の一部改正

**内容** 新型コロナウイルス感染症に感染した被用者に、傷病手当金支給に係る申請受付を行うものです。

●介護保険条例の一部改正

**内容** 低所得者の保険料が、軽減される規定を定めるものです。

採決の結果（4議案）反対なく全会一致で可決

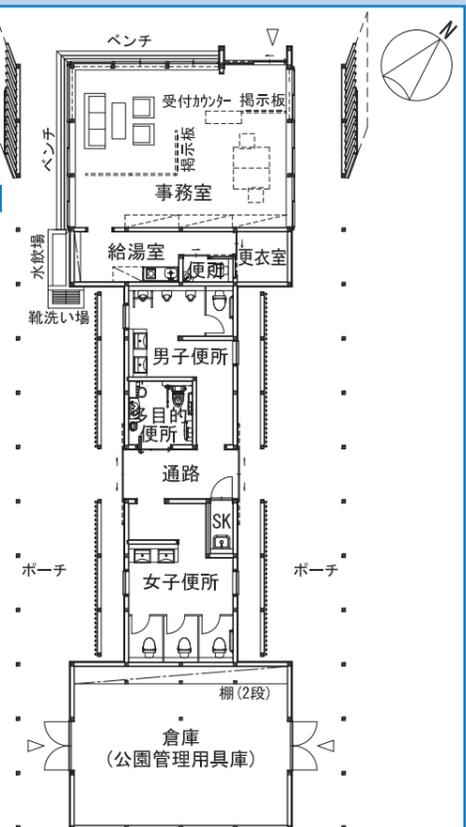
## 工事契約

工事名：令和2年度長須賀多目的広場管理棟新築工事  
契約先：有限会社遠藤工務店  
金額：5497万円  
工期：令和3年1月29日

### 立面図



### 平面図



# 5月会議

## 提出議案採決結果一覧 (5/15)

5月会議では、条例の制定や改正、補正予算等の議案を審議をしました。なお、議案名は略して記載しています。

### ●全会一致の議案等

条例制定・改正	掲載ページ	補正予算	掲載ページ
○新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対する国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する条例	6	○令和2年度一般会計補正予算(第1号)	6
○台風19号による災害被害者に対する国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する条例の一部改正	6		
○町税条例の一部改正	—		
○東日本大震災における原子力発電所の事故による災害被害者に対する国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する条例の一部改正	—		
○都市計画税条例の一部改正	—		
○(専決処分)町税条例等の一部改正	—		
○(専決処分)国民健康保険税条例の一部改正	—		
○(専決処分)都市計画税条例の一部改正	—		



# 6月会議

## 提出議案採決結果一覧 (6/3~6/4)

6月会議では、条例改正や契約関係、補正予算等の議案を審議をしました。

### ●全会一致の議案等

条例改正	掲載ページ	契約関係	掲載ページ
○国民健康保険条例の一部改正	4	○工事請負契約「令和2年度長須賀多目的広場管理棟新築工事」	4
○後期高齢者医療に関する条例の一部改正	4		
○子ども医療費の助成に関する条例の一部改正	4		
○介護保険条例の一部改正	4		
		補正予算	掲載ページ
		○令和2年度一般会計補正予算(第2号)	5
		○令和2年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	—
		○令和2年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	—

# コロナ対策のための 条例を制定

5月会議を5月15日に開催し、新型コロナウイルス感染症に関する条例の制定や一般会計補正予算等を審議しました。

# 5月会議

## 条例制定

●新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対する国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する条例を制定

内容  
新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対する国民健康保険税および介護保険料を減免し、当該被保険者等の負担軽減を図るものです。

## 質疑

問 負担軽減に関して、令和元年の調査は、  
答 ない。  
問 負担軽減による影響の見込みは、また、国の財政措置は、  
答 それ相応に上がってくるの見込んでいる。財政措置は100%実費補てんされると見ている。

## 条例改正

●令和元年台風19号による災害被害者に対する国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する条例の一部改正

内容  
令和元年台風19号による災害被害者に対する国民健康保険税および介護保険料の減免措置を延長し、当該災害被害者の負担軽減を図るものです。

## 質疑

問 対象世帯数と減免に係る見込みは、  
答 係る見込みは、国税務課長 国保1世帯1名の7500円であり、介保1世帯2名の7万3000円である。

問 国からの財政措置は、  
答 全額と見ている。

採決の結果  
いずれも反対なく全会一致で可決

## 補正予算

●一般会計補正予算

内容  
令和2年度の一般会計予算に、歳入歳出それぞれ19億5407万円を追加し、総額を93億407万円とするものです。

## 質疑

問 特別定額給付金の申請書の送付の際に、視覚障害やDV被害等の事情がある方への配慮はしたのか。また、詐欺防止の注意喚起は、  
答 長寿社会課長 DV被害者等へは、基準に沿って対応している。視覚障害がある方へは一括で送ったあと、個別状況を踏まえながら確実に申請していただけるように丁寧に対応していきたい。また詐欺防止として、申請書の裏面に大きく載せている。

採決の結果  
反対なく全会一致で可決

## お も な 内 容

	一般会計	補正額
歳入	特別定額給付金給付事業費補助金	18億8001万円
	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金	2473万円
	新型コロナウイルス感染拡大防止協力金交付事業補助金	2640万円
歳出	特別定額給付金	18億5820万円
	子育て世帯への臨時特別給付金	2200万円
	新型コロナウイルス感染拡大防止協力金	3960万円
	飲食・サービス業等応援クーポン券支給事業費補助金	680万円



くまがい あけみ 熊谷 明美

# あらゆる支援策で 新型コロナウイルス対策を

## 町長 対応に努めている

**問** 新型コロナウイルス感染症予防への取り組みは、長期にわたる事を覚悟しなければならぬ。経済的や精神的、慣れない生活様式等によって大変ご苦労されている全町民に対して、あらゆる支援策を提案し対応すべきである。対応策関連の内容をワンストップで案内できる専用窓口や専用ダイヤルの設置の考えは、

**答** 町長 特別定額給付金の専用窓口は水道庁舎に設置した。事業継続支援金も同様と考えている。専用ダイヤルに関しては役場の代表番号にかけて欲しい。

**問** 特別定額給付金が全町民に漏れなく行き渡るように、申告漏れや視覚等の障害のある方への対応はされているのか。

**答** 長寿社会課長 対象者には個別に確認を取っている。申請漏れがないように、未申請者リストで把握し対処する。

**問** 学校再開にあたり3密回避やクラスター対策は、

**答** 教育長 5月の臨時登校から、児童生徒と教職員で訓練を重ね、各学校の実態に合わせて実施している。今後とも安全を第一に対策を講じる。

**問** 不要不急の自粛生活の長期化で、影響があると思われる子ども達の「心のケア」を考えているのか。

**答** 町長 児童福祉士と専門職員と保健師が中心となり、関係機関と情報の共有に努めている。支援が必要な場合は心のケアを含め、必要な支援をいち早く進める体制を取っている。乳幼児検診等は一部延期や中止となっているが、保健師が電話による個別確認を行い心のケアを含めた対応にあつている。

**問** 給付金や支援金等の詐欺被害を防ぐため、町広報紙やホームページだけでなく、防災無線や回覧板、ポスターなどで注意喚起する考えは、

**答** 産業課長 チラシも全戸配布し事業者にも注意喚起をする。

**問** 文科省は、昨年末から「GIGAスクール構想」を打ち出している。再度、休業を余儀なくされた時、学習の遅れや環境の変化に対応するため、国の予算活用など支援制度を十分に活用しオンライン授業を実施する考えはないか。

**答** 学校や各家庭のネット環境の整備や調査授業を行う上でハード・ソフトの両面を把握し、費用対効果も含め総合的に検討しICTの活用を段階的に進めていきたい。

**問** 全国的に虐待が増えている。本町の対応策は、

**答** 町が中心となり、関係機関へ児童の見守り強化を依頼している。見守りが必要な児童に関しては、児童相談所や警察等と連携し、緊急支援の対応に備えている。

**問** 複合災害時に円滑に対応できるよう、マニュアルを作成し、住民等へ周知徹底する考えは、

**答** 町内の各団体の意見を聞きながら、感染症に係るマニュアルを作成し、自主防災会への説明を含め、町広報紙やホームページなど周知方法を検討する。



複合災害の対応をマニュアル化し周知徹底を



# ズバリ

# 町政を問う

## 一般質問一覧表

6月会議の一般質問は、3日に行い、5人が活発な議論を展開しました。内容は質問者の原稿を原文に近い形で9ページから13ページに掲載しています。なお、タイトルは通告のとおりです。

熊谷 明美 ..... 9ページ

○ あらゆる支援策で新型コロナウイルス対策を

仁田 秀和 ..... 10ページ

○ 新型コロナウイルス感染症に関する支援について

木村 稔 ..... 11ページ

○ 非常時の危機管理体制と対策について  
 ○ 公共施設内の店舗の家賃について  
 ○ 住居確保給付金制度について

遠藤 久和 ..... 12ページ

○ 放課後児童クラブの運営について  
 ○ 観光協会との連携について

歌川 渡 ..... 13ページ

○ 長須賀多目的広場に「桜並木」を  
 ○ 通学路危険ブロック塀の安全対策(除去及び改修)  
 ○ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の有効活用について

一般質問とは...

一般質問とは、議員が町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や、将来の方針について、所信や疑問をただすこと、あるいは報告や説明を求めることを言います。

※傍聴される方には、一般質問の要旨が記載されている資料を配布しています。



村 稔 木 村 稔

# 河川から海に流出した 稲わら等の速やかな対策を

## 町長 県から明快な回答は 得られなかった

**問** 昨年と同様、台風による稲わら等が流出した場合の今後の影響と対策は。

**答** 町長 昨年10月の台風19号の際、田んぼにより農業用水路や一部は海に流れ出し、その後の漁業活動にも大きく影響が出ている。また、県内各市町村でも集めた稲わら等の処分先がなく、後始末にも苦慮したところである。もともと稲わらは、田んぼの肥料にするため、稲刈り後に田んぼの土と混ぜ合わせる「すき込み」といわれる作業を行うことになっていて、が、作業直前に大雨に見舞われたことから、このような災害となつてしまった。再度同じ時期に短時間で大雨が降れば、前回と同様、多方面に影響が出ることも想定される。そのため、洪水対策とし

て、事前に稲わらを集積し撤去する事も考えられるが、作業時間や撤去後の稲わらを肥料として活用しない場合、別途に肥料代が掛かることから得策とは思えない。今後の対策は、気象状況の事前把握や米農家の方々、稲刈り後にはできるだけ稲わらを空けずに田んぼに散らした稲わらのすき込み作業をしていただくよう要請していく。

**問** 河川から海洋に流出した稲わら等の速やかな対策も、今後、漁業者のためには必要である。しかし、毎年増加している台風被害の現状を踏まえた場合、県による速やかな対応ができない状況も考えられる。その場合の漁業者が受ける影響を少しでも軽減する対策を本町は県と協議しているのか。

**答** 産業課長 海の中のこととなると県の水産林政部の対応となる。水産林政部との話しでは、突発的なことであり予算もなかったことから、去年急遽、国の水産多面的機能発揮対策事業で2000万円の予算をかけて海底を小型の底引き漁船でさらうてはいたが、資金が底を尽いて全てはさらいきれていないという回答をいただいている。本町としても今後、同じような災害が発生した場合どうするのかを県に問い合わせた。明快な回答は得られなかった。

**問** 漁業者にお話しを伺ったが、昨年の台風19号で海洋へ流出し沈殿した稲わら等が、海が荒れる度に網に絡まってまともに漁にならなくなったり、網が使い物にならなくなり買い換えた漁業者もいたそうである。当然、漁獲量も落ち込み、昨年の台風19号の漁業への被害は、新型コロナウイルスの影響もあつて、さらに尾を引かずついている。また、漁業者の中には、多重の支払いがある方もおり、今後、海へ稲わら等が流出した場合の対策は急務である。漁協には直接出向き定期的にコンタクトを取っているのか。

**答** 稲わらに関しては取

**問** 国の持続化給付金に  
関しての申請サポート  
会場が県内各所に設置  
された。しかし、混雑して  
いるため手続き等のサポ  
ートが受けられず申請が  
遅れている。手続きに関  
することをサポートする  
のも一つの支援策と考える。  
町として、国の持続化給  
付金に関する支援のサポ  
ート窓口を開設する考え  
はないか。

**答** 産業課長 商工業者  
に関しては、商工会  
の方でサポートを行つて  
いる。また、漁協に伺つた  
ところ、申請のサポートを  
是非やつていきたいとの  
ことであつた。

これから各事業所をま  
わるので、順次相談に乗つ  
ていきたい。

# 新型コロナに関する 独自支援策は

## 町長 事業継続地域支援金や 今後も支援を模索していきたい

**問** 現在もなお、国内感染が拡大している新型コロナウイルス感染症は、人的被害のみならず、経済や生活面など多方面にわたる大きな影響がおよんでいる。感染拡大の影響により、売り上げが減少している地元企業へ本町独自の支援策は。

**答** 町長 多方面にわたる影響が出ていることは承知している。国の制度では、持続化給付金や休業要請に対する協力金の支給がある。一方で、その制度に該当しない事業者があることも承知している。そこで町としては、国の制度に該当しない事業者を対象に独自支援として、事業継続地域支援金の補正予算を上程した。なお、国では2次補正予算で地方創生臨時交付金を2兆円増額するといった報道もある。今後、今後も引き続き情報収集

に努め、必要と思われる支援を模索していきたいと考えている。

**問** 感染拡大の影響により経済的負担が増している状況を踏まえ、負担軽減を図るための支援策として、水道料金の基本料金を一定期間免除する考えはないか。

**答** すでに本年4月請求分より基本料金の一部軽減を実施しているところである。今後の経済や景況状況によっては、検討する余地はあると思う。

**問** 医療・福祉機関が大変苦勞されている。町独自で、防護服やマスク、ゴーグル、消毒液などを本町の医療・福祉機関に支給する考えは。

**答** 全国的にこのような手に入りづらい状況が続いている。今後、感染の鎮静化とともに、防護服等の需給状況も徐々に改善されると思われるので、町独自の対応として、入手が可能となれば、県の塩釜保健所、さらには塩

釜医師会とも協議し、その辺を対処していきたいと考えている。

**問** 被害者支援策のために、町独自で基金を創設し、あらゆる非常事態に備える考えはないか。

**答** 今後、非常事態とされる状況下での経済策等は、まずは国からの財政支援があるものと理解しているが、それ以上の対策の必要性があれば、既存の基金等により対応したいと考えている。

**問** 他の自治体では、GCF(ガバメントクラウドファンディング)を立ち上げ、CSO活動を通じて、医療福祉分野や経済分野、コミュニティ分野への支援を行なつていっている。本町においても、そういった支援を実現するために、GCFによる基金創設をする考えは。

**答** 医療機関や介護等のGCFがどういったことが可能か再度検討はするが、今の段階ではそれを考えるはない。

知らないうちに、拡めちゃうから。



# STOP!

## 感染拡大

### — COVID-19 —

疫病退散にご利益を

**問** 国の1次・2次補正による予算規模は、200兆円を超える見通しで単年をはるかに上回る。本町においても、国の補正にない大規模な財政出動が必要だと思つた。リーマンショック以上の景況だということとで騒がれている。どの部分にバツチを当てたらいいのかさらに掘り下げていきたい。また、災害が同時進行した時のことも考えなければいけない。それらも並行して、全体として長いスパンで、町民の生命財産を守るために今後もしっかり対応していきたい。



和田 秀 和

**水産多面的機能発揮  
対策事業とは**

水産業の再生・漁村の活性化を図るために、漁業者等が行う水産業等の多面的機能の効果的・効率的な発揮に資する地域の活動を支援する事業。

※その他にもこんな質問もしました。

「公共施設内の店舗の家賃について」

「住居確保給付金制度について」



うたがわ わたる 渡 川 歌

# 長須賀多目的広場に「桜並木」を

## 町長 「花桃」等を植栽したい

**問** 長須賀多目的広場1工区、2工区の県道七ヶ浜多賀城線に沿って遊歩道を備えた桜並木を植栽する考えは。桜と桜の間には町花のはまぎくを植栽し、春と秋に住民に親しまれる憩いの場所、観光スポットとして取り組む考えは。

**答** 町長 復興派遣支援をいただいた愛知県大府市から花桃の苗木44本の寄附があり、1工区の広場を囲む形で、外周700m、幅1.5mのカラー舗装の遊歩道に沿って植栽を計画している。また、夏の日差し対策として大型遊具付近に白樺を植栽する予定。町花のはまぎくは菖蒲田海浜公園と一体的な憩いの場として整備したい。

**問** 仙台市を始め、近隣市町が住民生活や事業者の経済活動の支援策として取り組む水道基本料金の減免を本町でも行う考えは。

**答** 町長 4月から令和5年3月までの36カ月、基本料金の500円を軽減した。今後の経済状況や景気状況を踏まえ、期間限定で検討したい。

**問** 休校に伴う要保護世帯の給食費は、厚労省通達で「臨時休業に伴う家庭での昼食は、通常予測される需要ではない」と鑑み、(中略)返還を求めないこととされたい」となったことから、

**答** 町長 休校に伴う要保護世帯の給食費は、厚労省通達で「臨時休業に伴う家庭での昼食は、通常予測される需要ではない」と鑑み、(中略)返還を求めないこととされたい」となったことから、

**問** 休校に伴う要保護世帯の給食費は、厚労省通達で「臨時休業に伴う家庭での昼食は、通常予測される需要ではない」と鑑み、(中略)返還を求めないこととされたい」となったことから、

**答** 町長 休校に伴う要保護世帯の給食費は、厚労省通達で「臨時休業に伴う家庭での昼食は、通常予測される需要ではない」と鑑み、(中略)返還を求めないこととされたい」となったことから、

**問** 休校に伴う要保護世帯の給食費は、厚労省通達で「臨時休業に伴う家庭での昼食は、通常予測される需要ではない」と鑑み、(中略)返還を求めないこととされたい」となったことから、

**答** 町長 休校に伴う要保護世帯の給食費は、厚労省通達で「臨時休業に伴う家庭での昼食は、通常予測される需要ではない」と鑑み、(中略)返還を求めないこととされたい」となったことから、

# 放課後児童クラブの体制整備や密の環境整備は

## 町長 環境整備には限界がある



えんどう ひさかず 藤 久 和

**問** 4月より指定管理者による運営に対する質問をしてきた。町と利用者の保護者や支援員との直接の協議の場を設けるとの回答があった。新型コロナウイルスの影響による臨時休校での現在までの運営状況や保護者との協議、支援員との協議、ならびに支援員の体制は。

**答** 町長 日曜や祝日を除き8時から18時30分まで開所している。自粛協力いただいた保護者には利用料の還付を行った。保護者との全体協議は難しいので、個別の相談で対応し指定管理者との定例会議にて支援員や運営状況を共有している。7月に意見交換の場を検討している。

**問** 支援員は現在フルタイムで就業している。他の自治体では、扶養の範囲で雇用を希望する支援員が多く、年度後半のシフトが回らないとの声があるがどうなのか。

**答** 町長 子ども未来課 事前に調整をしていきたい。

**問** 利用者の自粛協力があっても密な環境は否定できない。対策は。

**答** 町長 子どもたちへの関わりを考えると難しい部分がある。



子ども達の笑顔が一番なのですが

**問** 観光協会が一般社団法人としてスタートしたが、大きな事業は菖蒲田海水浴場の運営事業が大半を占めている。万全な安全対策を充実し多くの来客者からも、子どもを連れていくのに安心だとの声が多く寄せられている。今の体制は全国的にもトップクラスに近づいていると考える。しかし、海開きに関して現時点では何の判断も示されていない。今回の新型コロナウイルスは観光協会や出店関係、協力団体への影響はあまりにも大きい。現場で準備を進める方々に何も説明や協議の場もないのはいかがなものか。

**答** 町長 一般社団法人とはいえ、ほぼ、ボランティアで町の事業に協力し活動している団体である。以前、安定的な運営のために委託事業の検討を促し、対応したいとの回答があったが、何の対策や協議もな

**問** 今のままでは秋までに運営はできない状況になる。観光協会を町は必要としているのか。

**答** 町長 協会の運営収入は菖蒲田海水浴場の運営収入であることは承知している。早い段階での決定をしてほしいと言われているが、さまざまな情報を収集し、中止を決めた。一同に会する会議は難しく、個別に団体に意見を求め、中止すべきとの回答を受け、今回の決定となった。運営安定のため2点の委託案を提示したと聞いている。また協議の場はあったと報告されている。協会は必要ない団体であり協議していききたい。

**問** 今年の海水浴場の開設は難しいのは理解している。しかし、どの部分に問題があるのか。改善すべき点などを協議すべき。ワクチンができれば、何もできないとなるのでは。また協議の場はあったと言われるが、大変食い違いがある。担当課はしっかりと情報をつけてほしい。

**答** 町長 具体的な企画をあげていただければと考えている。

# 通学路「危険ブロック塀」の解消のため、補助金の増額を

## 町長 危険ブロック塀の未除去所有者には通知・訪問で、推進を図りたい

**問** 一昨年の8月に、大阪府北部地震で倒壊したブロック塀事故を受け、本町における「危険ブロック塀除去等費用補助交付」を設け撤去と改修事業を行なっているが、直近での町調査判定の各件数は何件か。

**答** 町長 平成30年度、令和元年度で42件の調査を実施し、A判定問題なしからE判定(緊急改善)の5段階で判断し、所有者に通知している。判定の内訳は、A1件、B0件、C4件、補助対象となるD23件、E14件となっている。

**問** DおよびE判定の補助金交付件数は。

**答** 町長 平成30年度と令和元年度を合わせ、Dが9件、Eが3件である。

**問** 特にE判定の未除去が11件と多い。早期改修と通学路の安全確保のため、所有者への補助交付を推進を図りたい。

**答** 町長 費用補助を令和2年度より、1件当たり上限額を7万5000円増額し、合計額37万5000円とした。新年度で7件の申請があり、所有者の危機意識の高さがうかがえる。危険ブロック塀の未除去所有者には通知・訪問で推進を図りたい。

**問** 費用補助を令和2年度より、1件当たり上限額を7万5000円増額し、合計額37万5000円とした。新年度で7件の申請があり、所有者の危機意識の高さがうかがえる。

**答** 町長 費用補助を令和2年度より、1件当たり上限額を7万5000円増額し、合計額37万5000円とした。新年度で7件の申請があり、所有者の危機意識の高さがうかがえる。

**問** 費用補助を令和2年度より、1件当たり上限額を7万5000円増額し、合計額37万5000円とした。新年度で7件の申請があり、所有者の危機意識の高さがうかがえる。

**答** 町長 費用補助を令和2年度より、1件当たり上限額を7万5000円増額し、合計額37万5000円とした。新年度で7件の申請があり、所有者の危機意識の高さがうかがえる。



いつになったらこの光景が

# 委員会レポート

## これも議会の仕事です

### コロナ対策

#### 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会 5月28日に町の対応を 担当課より説明を受けた

##### 子ども未来課

##### 放課後児童クラブの 状況と夏休み活動は

春休み明けの4月8日以降も、学校休業により午前8時から午後6時30分までの利用時間となっている。児童の利用状況は、新型コロナウィルス感染拡大防止に対する保護者のご理解や協力により、児童の利用人数は、4月の平日の利用平均は63%である。通常より3割以上少ない利用人数となっている。

夏休みの活動は、3密防止や自宅での検温など、新型コロナウィルス感染拡大防止を継続しつつ、例年行事などは指定管理者と協議をしていく。

##### 支援員さんに 現場の声を聞きました



まつかぜ放課後児童クラブ  
支援員 菅原 まなみさん

Q 今現在の登録者数は。  
A 長期(夏休みや冬休みなど)を含めて、全登録者は65名です。

Q 学校が長期間休みに  
なり、支援員の対応は。  
A 午前8時から午後6時30分までの長時間でしたが、支援員同士の協力によりスムーズなローテーションができました。

Q 新型コロナ感染症拡大  
防止としての心配りは。  
A まだ、終息の見通しが分からないようですが、いままも毎日、緊張の連続です。保護者のご理解とご協力があり、本当に助かっております。

##### 長寿社会課

##### 特別給付金の 申請、給付状況は

5月28日に振り込まれた件数は、対象世帯6735世帯に対して5598世帯分で、申請比率(振り込率)83%である。内訳は郵送受付分が5574件、オンラインでの申し込みが24件である。

月日	申請受付件数	申請率	振込日
第1回 5/18~5/23	5,598	83%	5/28
第2回 5/25~5/28	541	91%	6/4
第3回 5/29~6/4	311	95%	6/11
第4回 6/5~6/11	94	97%	6/18
第5回 6/12~6/18	87	98%	6/25
第6回 6/19~6/25	23	98%	7/2
合計	6,654		

##### 防災対策室

##### 新型コロナウィルス感染症 対策状況下における 災害発生への備えは

現在、地域防災計画や避難所運営マニュアルを作成しており、その中に防疫という項目があるが、新型コロナウィルスに関する対応は記載されていない。平成27年3月に策定した新型インフルエンザ等対策行動計画を参考に、避難所運営の別冊としてコロナ対策のマニュアルを作成している。



地域防災計画を参考に

##### 産業課

##### 中小企業への 支援事業等の現状は

感染症拡大防止協力金は、国の緊急事態宣言を踏まえ、県が令和2年4月25日から同年5月6日までの期間、対象事業者に対し、施設の使用停止等の休業要請や飲食提供時間の短縮要請を行った。その要請に協力した事業所に対し一事業所あたり30万円を給付するものである。

受付開始から5月28日までに申請があった件数は24件である。

その他産業課では、緊急融資等の認定証の発行業務や窓口、電話また直接事業所を訪問して制度の説明や相談等も行って、今後も引き続き行っていく。



窓口を一本化

##### 教育総務課

##### 6月からの学校再開と 夏休み中の授業計画は

6月1日からの学校再開に向けていろいろなシミュレーションを積み重ねてきた。補習計画と事業計画は。

二つ目は、指導要領の標準時数と標準内容を踏まえて柔軟に対応する。

二つ目は、学年が進級しても困らない単元や題材を精選し、その効果的な指導の仕方を検討して取り組んでいく。

三つ目は、学校の文書やPTA総会、学級懇談会等において、休校に伴った未履修の部分の取り組みを説明をする。校長はもちろんのこと、学級懇談会で各担当が説明責任を果たすように取り組んでいる。

四つ目としては、児童生徒や教職員の過重な負担にならないように計画をしている。

現在、補習授業の予定としては、夏休み期間の7月21日、22日、27日、28日、29日、30日、31日。秋休み期間の10月12日、13日、14日。合わせて10日間を考えている。



間隔を取っての授業

### 児童の声を聞きました



わたなべ そら  
渡邊 空くん  
汐見小学校6年



ながや ゆうか  
長谷 優花さん  
汐見小学校6年

Q 学校が長期休みの生活は。	A 朝ご飯を食べた後は、宿題やお風呂掃除、血洗いなどをしました。その後、バスケットボールやランニングをしました。家庭訪問の度に、宿題が多くなった。	Q 楽しかったことは。	A 家族で鬼ごっこしたり、友達とオンラインゲームでしゃべったりして楽しかった。
Q 6月から学校が始まりましたが、感想は。	A 学級がAクラス・Bクラスに分かれたので、あまり話さない友達とも話することができました。でも、好きな友達と別れたので寂しかった。	Q 運動会が中止になりましたが。	A 6年生最後の運動会だったので、とても悲しかった。
Q 小学校最後の6年生として。	A 中学校では遅れを取りたくない、運動しながら勉強もしっかり頑張りたいと思います。テストも100点取りたいと思います。	Q 6月からの学校再開と夏休み中の授業計画は	A 二つ目は、指導要領の標準時数と標準内容を踏まえて柔軟に対応する。
Q 学校が長期休みの生活は。	A 朝ご飯を食べた後は、宿題やお風呂掃除、血洗いなどをしました。その後、バスケットボールやランニングをしました。家庭訪問の度に、宿題が多くなった。	Q 楽しかったことは。	A 家族で鬼ごっこしたり、友達とオンラインゲームでしゃべったりして楽しかった。
Q 6月から学校が始まりましたが、感想は。	A 学級がAクラス・Bクラスに分かれたので、あまり話さない友達とも話することができました。でも、好きな友達と別れたので寂しかった。	Q 運動会が中止になりましたが。	A 6年生最後の運動会だったので、とても悲しかった。
Q 小学校最後の6年生として。	A 中学校では遅れを取りたくない、運動しながら勉強もしっかり頑張りたいと思います。テストも100点取りたいと思います。	Q 6月からの学校再開と夏休み中の授業計画は	A 二つ目は、指導要領の標準時数と標準内容を踏まえて柔軟に対応する。
Q 学校が長期休みの生活は。	A 朝ご飯を食べた後は、宿題やお風呂掃除、血洗いなどをしました。その後、バスケットボールやランニングをしました。家庭訪問の度に、宿題が多くなった。	Q 楽しかったことは。	A 家族で鬼ごっこしたり、友達とオンラインゲームでしゃべったりして楽しかった。
Q 6月から学校が始まりましたが、感想は。	A 学級がAクラス・Bクラスに分かれたので、あまり話さない友達とも話することができました。でも、好きな友達と別れたので寂しかった。	Q 運動会が中止になりましたが。	A 6年生最後の運動会だったので、とても悲しかった。
Q 小学校最後の6年生として。	A 中学校では遅れを取りたくない、運動しながら勉強もしっかり頑張りたいと思います。テストも100点取りたいと思います。	Q 6月からの学校再開と夏休み中の授業計画は	A 二つ目は、指導要領の標準時数と標準内容を踏まえて柔軟に対応する。

# クイズ？

＜3つの中から選んでね＞

問1 国の第1次補正予算の地方創生臨時交付金1兆円のうち、本町に交付された金額は。

- ① 98万円 ② 908万円 ③ 9008万円

問2 子ども医療費(〇〇以下)を完全無料化に。〇に入るのは。

- ① 14歳 ② 16歳 ③ 18歳

問3 特別定額給付金給付事業で国からの本町への補助額は。

- ① 18億8001万円  
② 18億5820万円  
③ 19億5407万円

応募方法： はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢、議会へのご意見を書いてお送りください。(メール可)

正解者の中から抽選で3人の方に図書券を進呈します。

あて先：〒985-8577

七ヶ浜町東宮浜字丑谷辺5-1

七ヶ浜町議会事務局 議会だより係

Eメール gikai@shichigahama.com

締切日：令和2年8月15日(当日消印有効)

前号の答え：問1 ② 問2 ① 問3 ②

当選者：及川幸一さん、福岡リウ子さん  
佐藤美和子さん

## 議会を監視するのはみなさんです。

一次の9月会議は9月1日開会予定ですー

詳しくは議会事務局まで TEL357-7435  
または、町ホームページ「町民便利帳」を  
ご覧ください。

<http://www.shichigahama.com>

## 聞いてください、話してください。 七ヶ浜のいまむかし。

今回は、七ヶ浜の昔話や方言、震災の話などを地元の方々からお話を聞き「聞き書き七ヶ浜」として小冊子を作っている阿部美紀さん、阿部大介さんを紹介しします。



あべだいすけ 阿部大介さん  
(神社巡り・印刷担当)

あべみき 阿部美紀さん  
(編集・発行担当)  
(汐見台南)



### 「聞き書き七ヶ浜」を作成したきっかけは？

美紀さん 震災後、町社会福祉協議会に勤務していました。被災者支援施設「ぎずな工房」で見守りをしていたときに、利用者さんとの会話で出てくる昔話や方言、屋号などが面白く、興味深かったのでノートに書き留めていました。一冊にまとめて見てもらうつもりでしたが、あまりにも情報量が多く、何回かに分けて発行しました。

### 町民の皆さんの反応は？

美紀さん ぎずな工房の利用者さんたちは、自分たちの話が活字になったのが面白かったようです。冊子を読みながら、昔のことが蘇って思い出話しが盛り上がり、皆さん生き生きとしている姿が印象的でした。号数が進むにつれ、人伝えに「読んでみたい」と言われることが多くなった頃、ご縁があって町の図書センターに置いてもらえることになりました。

### 今後の目標は？

美紀さん この冊子の発行を地道に続けていくことです。もうひとつは、現在、仕事で「七ヶ浜の食」について町民の皆さまから聞き取りを行っており、七ヶ浜で食べられてきたものの情報を収集し、食材や調理法、思い出話なども含めて一冊にまとめる予定です。

### 町や議会への要望

大介さん 町には、ようやく震災復興の道筋が見えてきた時期の新型コロナウイルス流行で、町民が新たに抱えた不安を和らげられるような施策の執行を望みます。議会は、町政運営のチェックだけでなく、町民が安心して暮らせるように住民と役場の間の橋渡しが大変な役割。SNS等を活用して、これまで以上にスピーディーな情報の収集と発信を期待したいと思います。

### 今回の表紙

今回の表紙は、七ヶ浜中学校2年生でNaNa5931でも活躍している、佐々木莉玖斗くんの下校風景です。

### 編集後記



今回の編集にあたり、表紙写真の撮影には大変考えさせられました。学校は休校解除になりましたが、果たして、学校外部者が、特段の配慮はするものの出入りをして良いものなのかと。そこで、菖蒲田海水浴場の様子をと思い立ちましたが、残念ながら今年では中止となってしまいました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、日常や風景が様変わりし、未だ先が見えない状況が続いております。皆さんが安心して生活が送れますように、微力ではございますが、議員として精一杯取り組んで参ります。

仁田 秀和

広報広聴常任委員会

委員長 佐藤 久衛

副委員長 遠藤 美和

広報分科会 佐藤 直美

小林 倫明

熊谷 秀和

木村 美穂

発行責任者

議長 岡崎 正憲